

環境・食の未来を考える「ミツバチサミット 2019」開催決定！

2019年12月13日(金)～15日(日)開催

“ミツバチ”をキーワードに市民と専門家が語り合います
楽しく学べる体験型講座、子ども向け企画、はちみつマルシェなども開催

2019年12月に茨城県つくば市で、ミツバチを始めとする送粉者を中心テーマに市民と専門家が同じ土俵で語り合う交流の場、「ミツバチサミット 2019」を開催いたします。本サミットは、2年に一度行われ、今回は第2回目の開催となります。



ミツバチなどの送粉者は、農作物や自然の植物の受粉を助ける生態系サービスを提供するだけでなく、ハチミツなどの生産物を通して私たちの食・健康・医療にも貢献してくれています。またミツバチと人間との関わりは、文化・伝統・歴史・教育においても重要な役割を果たしてきました。しかし近年、ミツバチや送粉者を取り巻く状況は急激に悪化しており、世界的な減少が懸念されています。このような状況に対し国際的な取り組みも始まりつつありますが、我々一人一人に何かできることはないでしょうか？

ミツバチサミットでは、ミツバチや送粉者などに関わる専門家や研究者に加え、これらに関心のある子どもから大人まで、我々をとりまく生きものや環境、食の未来にご興味のあるすべての市民が一堂に会し、問題解決に向けて話し合い、未来について語り合うことを目的にしています。



▲第1回（2017年）の様子

【開催日時】2019年12月13日（金）－15日（日）

【開催場所】つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園 2-20-3）

【入場料】1000円（予定）／3日間（当日参加可）／中学生以下無料

【イベント内容】

1.ミツバチサミット・サイエンス

基調講演や招待講演をはじめ、9つのシンポジウム、高校生や大学生が集まる学生養蜂サミットが行われる予定です。

2.ミツバチサミット・フェスタ

一般公募した自主企画を中心に行われます（公募開始予定 2019年1月頃）。

第一回のミツバチサミット2017では、映画上映、ブックカフェ、はちみつマルシェ、ミニセミナー、企画展示、フォトコンテスト、各種ワークショップが行われました。

3.ミツバチサミット・キッズ

未就学児童、小学生、中学生が楽しく学べる企画を計画中です。

第一回のミツバチサミット2017では、お話し会、みつろうキャンドル作り、はちみつティスティング講座などが行われました。

4.ミツバチサミット・プロフェッショナル

プロの養蜂家、送粉者を仕事で扱う方、ハチミツやローヤルゼリーなどを利用するプロの方など向けの実践講習会や、企業展示を中心としたビジネスフェアを開催します。

【公式ホームページ】<http://bee-summit.jp/>

【情報発信】Facebook、Twitter、メールマガジン

【主催】ミツバチサミット実行委員会／実行委員長：横井智之（筑波大）

（茨城県つくば市天王台 1-1-1 理科系棟 B302 筑波大学大学院生命環境系保全生態学研究室内）

【後援】茨城県、茨城新聞社、全国はちみつ公正取引協議会、つくば観光コンベンション協会、つくば市、日本応用動物昆虫学会、日本昆虫学会、日本生態学会

【お問い合わせ先】

ミツバチサミット実行委員会（担当：前田） Tel：080-2580-3443 FAX 029-307-8339

メール：office@bee-summit.jp